質　　疑（代表質問）

発言者　　大　山　高　子

発　言　の　要　旨（その１）
１　防災対策について
(1) どのようにして、積極的に住宅耐震化を進めていくのか。
(2) 今後の家具類転倒防止対策の考え
(3) 家庭での備蓄を、さらに周知啓発する考え
(4) 備蓄品を、デジタル化により一元管理する考え
(5) 男女共同参画の視点から、避難所の環境整備などの見直しをする考え
(6) 災害時における、妊産婦や乳幼児への対応についての考え
(7) 今後の防災訓練に対する考え
２　「人がつどい　未来に躍動する　世界都市・高松」の実現に向けて
(1) 国際的な評価指標のＧＤＳ－Ｉｎｄｅｘを生かした、さらなる持続可能な都市を目指す考え
(2) ユニバーサルツーリズムについて、受け入れる都市を目指す考え
３　子育て支援について
(1) 出産・子育て応援給付金事業の意義を踏まえ、当事者の意を酌み、電子地域通貨などを活用する考え
(2) こども誰でも通園制度(仮称)に、今後どのように取り組む考えか。
(3) 市立保育所等での、紙おむつのサブスクリプション導入についての考え
(4) こども計画を策定する考え
４　障害者支援について
今後の法定雇用率達成に向けた取組
５　女性の健康について
プレコンセプションケアについて、積極的な普及啓発を行うとともに、検査費用助成事業について、実施効果等を調査する考え

発　言　の　要　旨（その２）
6　がん対策について
(1) 2024年度が、キャッチアップ接種の最終期限であることを広く知らせる考え
(2) 様々な手段で、対象者の方々の不安を払拭する啓発等を集中して行う考え
7　食品ロス削減対策について
(1) てまえどり、3010運動、そしてオリジナル容器を作成し、ｍｏｔｔＥＣＯを普及させるなど、市民の意識向上をさらに推進していく考え
(2) 食品ロス削減全国大会の開催に向けて取り組む考え
8　学校健診について
(1) 文部科学省が示したように、正確な検査や診察に支障がない範囲で、児童生徒のプライバシー等に十分配慮し、全学校で安心して学校健診が受けられるよう、環境整備を行う考え
(2) 脊柱側弯症検診において、三次元モアレ検査機器を活用した健診を実施し、早期発見する考え
9　病院関連について
(1) みんなの病院における、医師の働き方改革の状況
(2) 今後の医師確保の考え
(3) 働き方改革を着実に進め、継続していくための取組
(4) 今回の包括外部監査に対する受け止めと、今後の取組